

分数を小数になおす練習 ……「割合」がわかるようになる第1歩

$$\frac{4}{5} = 4 \div 5 = 0.8 \quad \frac{\text{分子の数}}{\text{分母の数}} = \text{分子の数} \div \text{分母の数}$$

()に数を書いて、分数を小数になおしなさい。

$$\frac{3}{5} = () \div () = () \quad \frac{1}{2} = () \div () = ()$$

$$\frac{5}{8} = () \div () = () \quad \frac{3}{4} = () \div () = ()$$

$$\frac{5}{5} = () \div () = () \quad \frac{3}{3} = () \div () = ()$$

$$\frac{6}{5} = () \div () = () \quad \frac{9}{4} = () \div () = ()$$

答えが「1」になるものがありましたね。
 これが、「もとにする量」と「くらべられる量」がぴったり同じ という場合です。
 (例) 10問テストで、10問できた場合

答えが「0. いくつ」になるものがありましたね。
 これが、「もとにする量」よりも「くらべられる量」の方が小さい という場合です。
 (例) 定員100人の電車に、80人乗っているときのように、こみぐあいが「すいている」場合

答えが「1. いくつ」になるものがありましたね。 (2. いくつ とか、10. いくつ など、1より大きい数)
 これが、「もとにする量」よりも「くらべられる量」の方が大きい という場合です。
 (例) 定員100人の電車に、120人乗っているときのように、こみぐあいが「こんでいる」場合

予想をたてましょう

次の問題で、割合が 1 になるときは「1」、0. いくつ になるときは「0. いくつ」、1. いくつ になるときは「1. いくつ」と書きなさい。 (計算はしないこと。予想で答える。)

- (1) 輪投げで、8回投げて7回入ったときの、入った割合 ()
- (2) くじを5本ひいて、1回当たったときの、当たった割合 ()
- (3) 20人乗りの小型バスに20人乗っている。こみぐあいは? ()
- (4) 120円の品物が140円に値上がりした。何倍の値段になったか ()
- (5) 120円の品物が100円に値下がりした。何倍の値段になったか ()
- (6) テストで、1回目に70点だった人が、2回目に65点だった。伸びた割合は? ()
- (7) テストで、1回目に70点だった人が、2回目に80点だった。伸びた割合は? ()
- (8) 去年の人口が1500人だった町で、今年1520人になった。何倍の人口になったか ()
- (9) 去年の人口が1500人だった町で、今年1480人になった。何倍の人口になったか ()

割合・もとにする量・くらべられる量 の問題では、必ず予想を立てること。
 そうすれば、まちがいはずいぶん減ります。

分数を小数になおす練習 ……「割合」がわかるようになる第1歩

$$\frac{4}{5} = 4 \div 5 = 0.8 \quad \frac{\text{分子の数}}{\text{分母の数}} = \text{分子の数} \div \text{分母の数}$$

()に数を書いて、分数を小数になおしなさい。

$$\frac{3}{5} = (3) \div (5) = (0.6) \quad \frac{1}{2} = (1) \div (2) = (0.5)$$

$$\frac{5}{8} = (5) \div (8) = (0.625) \quad \frac{3}{4} = (3) \div (4) = (0.75)$$

$$\frac{5}{5} = (5) \div (5) = (1) \quad \frac{3}{3} = (3) \div (3) = (1)$$

$$\frac{6}{5} = (6) \div (5) = (1.2) \quad \frac{9}{4} = (9) \div (4) = (2.25)$$

答えが「1」になるものがありましたね。

これが、「もとにする量」と「くらべられる量」がぴったり同じ という場合です。

(例) 10問テストで、10問できた場合

答えが「0. いくつ」になるものがありましたね。

これが、「もとにする量」よりも「くらべられる量」の方が小さい という場合です。

(例) 定員100人の電車に、80人乗っているときのように、こみぐあいが「すいている」場合

答えが「1. いくつ」になるものがありましたね。 (2. いくつ とか、10. いくつ など、1より大きい数)

これが、「もとにする量」よりも「くらべられる量」の方が大きい という場合です。

(例) 定員100人の電車に、120人乗っているときのように、こみぐあいが「こんでいる」場合

予想をたてましょう

次の問題で、割合が 1 になるときは「1」、0. いくつ になるときは「0. いくつ」、1. いくつ になるときは「1. いくつ」と書きなさい。 (計算はしないこと。予想で答える。)

- (1) 輪投げで、8回投げて7回入ったときの、入った割合 (0. いくつ)
- (2) くじを5本ひいて、1回当たったときの、当たった割合 (0. いくつ)
- (3) 20人乗りの小型バスに20人乗っている。こみぐあいは? (1)
- (4) 120円の品物が140円に値上がりした。何倍の値段になったか (1. いくつ)
- (5) 120円の品物が100円に値下がりした。何倍の値段になったか (0. いくつ)
- (6) テストで、1回目に70点だった人が、2回目に65点だった。伸びた割合は? (0. いくつ)
- (7) テストで、1回目に70点だった人が、2回目に80点だった。伸びた割合は? (1. いくつ)
- (8) 去年の人口が1500人だった町で、今年1520人になった。何倍の人口になったか (1. いくつ)
- (9) 去年の人口が1500人だった町で、今年1480人になった。何倍の人口になったか (0. いくつ)

**割合・もとにする量・くらべられる量 の問題では、必ず予想を立てること。
そうすれば、まちがいはずいぶん減ります。**

プリントゆうえんち 1 1答え 2 2答え 3 3答え

分子には、できた回数や、そのときそのときの数を書く

(くらべられる量といいます)

割合を求めるときは、 $\frac{(\quad)}{(\quad)}$ のように、分数にしてから計算する。

分母には、全部の回数や、定員、決まった数などを書く

(もとにする量といいます)

(例題) 20問テストで、15問できました。できた割合を小数で答えなさい。

$$\frac{\text{できたのは15問}}{\text{全部で20問}} \text{ だから、 } \frac{15}{20} = 15 \div 20 = 0.75 \quad \text{答え } \underline{0.75}$$

(1) 20問テストで、16問できました。できた割合を小数で答えなさい。

$$\frac{(\quad)}{(\quad)} = (\quad) \div (\quad) = (\quad) \quad \text{答え } \underline{\quad}$$

(2) 80問テストで、52問できました。できた割合を小数で答えなさい。

$$\frac{(\quad)}{(\quad)} = (\quad) \div (\quad) = (\quad) \quad \text{答え } \underline{\quad}$$

(3) 定員120人の電車に、72人乗っています。こみぐあいを、小数で答えなさい。

$$\frac{\text{乗っているのは72人}}{\text{定員120人}} \text{ だから、 } \frac{(\quad)}{(\quad)} = (\quad) \div (\quad) = (\quad) \quad \text{答え } \underline{\quad}$$

(4) 定員120人の電車に、144人乗っています。こみぐあいを、小数で答えなさい。

$$\frac{(\quad)}{(\quad)} = (\quad) \div (\quad) = (\quad) \quad \text{答え } \underline{\quad}$$

(5) 1時間に通った車は、全部で250台で、そのうち100台がトラックでした。トラックの割合を、小数で求めなさい。

$$\frac{(\quad)}{(\quad)} = (\quad) \div (\quad) = (\quad) \quad \text{答え } \underline{\quad}$$

(6) 太郎さんの身長は128cm、兄さんの身長は160cmです。
(ア) 太郎さんの身長をもとにして、兄さんの身長の割合を求めなさい。

$$\frac{(\quad)}{(\quad)} = (\quad) \div (\quad) = (\quad) \quad \text{答え } \underline{\quad}$$

(イ) 兄さんの身長をもとにして、太郎さんの身長の割合を求めなさい。

$$\frac{(\quad)}{(\quad)} = (\quad) \div (\quad) = (\quad) \quad \text{答え } \underline{\quad}$$

プリントゆうえんち 1 1答え 2 2答え 3 3答え

分子には、できた回数や、そのときそのときの数を書く

(くらべられる量といいます)

割合を求めるときは、 $\frac{(\quad)}{(\quad)}$ のように、分数にしてから計算する。

分母には、全部の回数や、定員、決まった数などを書く

(もとにする量といいます)

(例題) 20問テストで、15問できました。できた割合を小数で答えなさい。

$$\frac{\text{できたのは15問}}{\text{全部で20問}} \text{ だから、 } \frac{15}{20} = 15 \div 20 = 0.75 \quad \underline{\text{答え } 0.75}$$

(1) 20問テストで、16問できました。できた割合を小数で答えなさい。

$$\frac{(16)}{(20)} = (16) \div (20) = (0.8) \quad \underline{\text{答え } 0.8}$$

(2) 80問テストで、52問できました。できた割合を小数で答えなさい。

$$\frac{(52)}{(80)} = (52) \div (80) = (0.65) \quad \underline{\text{答え } 0.65}$$

(3) 定員120人の電車に、72人乗っています。こみぐあいを、小数で答えなさい。

$$\frac{\text{乗っているのは72人}}{\text{定員120人}} \text{ だから、 } \frac{(72)}{(120)} = (72) \div (120) = (0.6) \quad \underline{\text{答え } 0.6}$$

(4) 定員120人の電車に、144人乗っています。こみぐあいを、小数で答えなさい。

$$\frac{(144)}{(120)} = (144) \div (120) = (1.2) \quad \underline{\text{答え } 1.2}$$

(5) 1時間に通った車は、全部で250台で、そのうち100台がトラックでした。トラックの割合を、小数で求めなさい。

$$\frac{(100)}{(250)} = (100) \div (250) = (0.4) \quad \underline{\text{答え } 0.4}$$

(6) 太郎さんの身長は128cm、兄さんの身長は160cmです。
(ア) 太郎さんの身長をもとにして、兄さんの身長の割合を求めなさい。

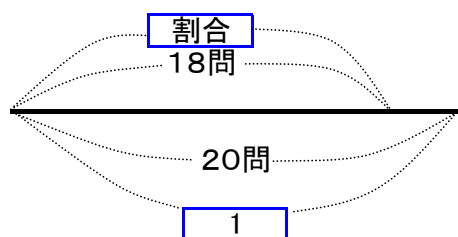
$$\frac{(160)}{(128)} = (160) \div (128) = (1.25) \quad \underline{\text{答え } 1.25}$$

(イ) 兄さんの身長をもとにして、太郎さんの身長の割合を求めなさい。

$$\frac{(128)}{(160)} = (128) \div (160) = (0.8) \quad \underline{\text{答え } 0.8}$$

今回は割合を出すのに、線の図を利用してみよう

(例題) 20問テストで、18問できました。できた割合を小数で答えなさい。



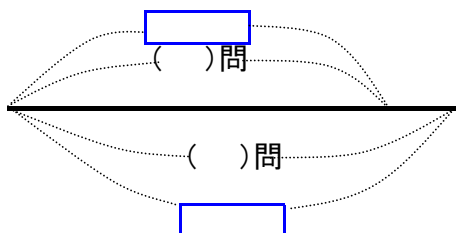
割合とは、「1」とくらべていくつか、のことだから、くらべられる量という
0.4とか、0.7などになる

1とは、もとにする量のこと

$$\left(\frac{18}{20}\right) = (18) \div (20) = (0.9)$$

答え 0.9

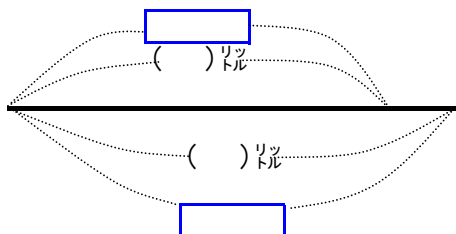
- (1) 50問テストで、41問できました。図の中に数や言葉を書きなさい。
また、どのくらい問題ができたかをあらわす割合を、小数で答えなさい。



$$\left(\frac{\quad}{\quad}\right) = (\quad) \div (\quad) = (\quad)$$

答え

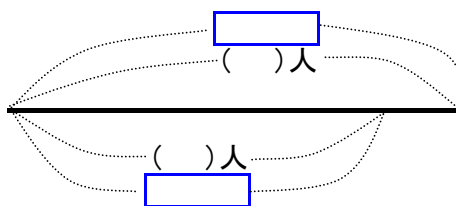
- (2) 60リットル入りの容器に、水が42リットル入っています。図の中に数や言葉を書きなさい。
また、水の入っている割合を、小数で答えなさい。



$$\left(\frac{\quad}{\quad}\right) = (\quad) \div (\quad) = (\quad)$$

答え

- (3) 定員60人の会議室に、72人の人がいます。図の中に数や言葉を書きなさい。
また、こみぐあいの割合を、小数で答えなさい。



$$\left(\frac{\quad}{\quad}\right) = (\quad) \div (\quad) = (\quad)$$

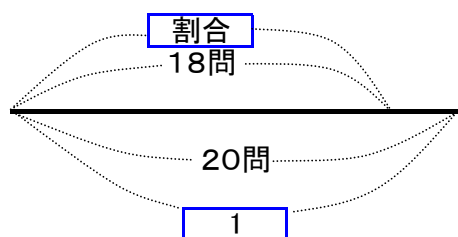
答え

参考

- (1)の問題 ... 全部できれば、割合は1です。できなかつたから、1より小さくなります。
 (2)の問題 ... 水が60リットル入っていれば、割合は1です。水の量が少ないから、1より小さい。
 (3)の問題 ... 定員とちょうど同じ人数なら、割合は1です。人数が多いから、1より大きい。

今回は割合を出すのに、線の図を利用してみよう

(例題) 20問テストで、18問できました。できた割合を小数で答えなさい。



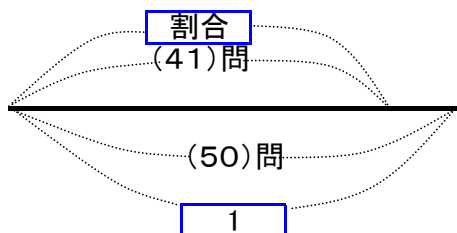
割合とは、「1」とくらべていくつか、のことだから、くらべられる量という
0.4とか、0.7などになる

1とは、もとにする量のこと

$$\left(\frac{18}{20}\right) = (18) \div (20) = (0.9)$$

答え 0.9

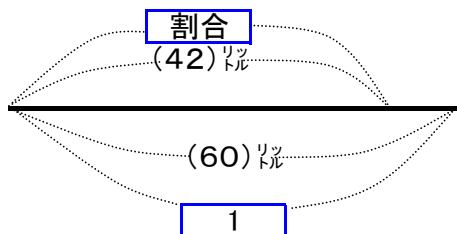
- (1) 50問テストで、41問できました。図の中に数や言葉を書きなさい。
また、どのくらい問題ができたかをあらわす割合を、小数で答えなさい。



$$\left(\frac{41}{50}\right) = (41) \div (50) = (0.82)$$

答え 0.82

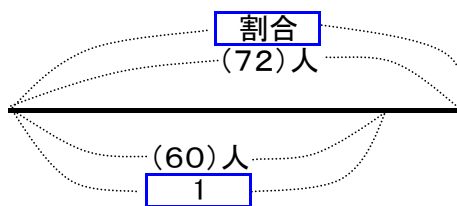
- (2) 60リットル入りの容器に、水が42リットル入っています。図の中に数や言葉を書きなさい。
また、水の入っている割合を、小数で答えなさい。



$$\left(\frac{42}{60}\right) = (42) \div (60) = (0.7)$$

答え 0.7

- (3) 定員60人の会議室に、72人の人がいます。図の中に数や言葉を書きなさい。
また、こみぐあいの割合を、小数で答えなさい。



$$\left(\frac{72}{60}\right) = (72) \div (60) = (1.2)$$

答え 1.2

参考

- (1)の問題 ... 全部できれば、割合は1です。できなかつたから、1より小さくなります。
(2)の問題 ... 水が60リットル入っていれば、割合は1です。水の量が少ないから、1より小さい。
(3)の問題 ... 定員とちょうど同じ人数なら、割合は1です。人数が多いから、1より大きい。